

収支計算書に対する注記
(令和3年3月31日現在)

一般会計

1 資金の範囲

資金の範囲には、現金預金、未収金、他会計貸付金、未払金、他会計借入金を含めている。

なお、前期末及び当期末残高は、下記2に記載するとおりである。

2 次期繰越収支差額に含まれる資産及び負債の内訳

(単位：円)

科 目	前期末残高	当期末残高
現金預金	54,391,421	30,204,924
未収金	6,318,359	6,367,438
合計	60,709,780	36,572,362
未払金	33,143,041	18,592,393
合計	33,143,041	18,592,393
次期繰越収支差額	27,566,739	17,979,969

3 予備費の使用について

予備費 △924,000円 は次のとおり充当使用し、当該科目の予算額に含めて表示している。

科 目	予備費使用額
補助金返還支出	924,000

診療報酬審査支払特別会計

業務勘定

1 資金の範囲

資金の範囲には、現金預金、未収金、未収診療報酬、他会計貸付金、未払金、未払診療報酬、他会計借入金を含めている。

なお、前期末及び当期末残高は、下記2に記載するとおりである。

2 次期繰越収支差額に含まれる資産及び負債の内訳

(単位：円)

科 目	前期末残高	当期末残高
現金預金	33,911,792	58,765,469
未収金	13,325,340	40,968,277
未収診療報酬	191,826,620	160,913,970
他会計貸付金	10,849	0
合計	239,074,601	260,647,716
未払金	31,658,951	99,198,515
未払診療報酬	191,826,620	160,913,970
合計	223,485,571	260,112,485
次期繰越収支差額	15,589,030	535,231

3 予備費の使用について

予備費 △3,076,000円 は次のとおり充当使用し、当該科目の予算額に含めて表示している。

科 目	予備費使用額
通信運搬費支出	63,000
補助金返還支出	2,257,000
ソフトウェア等支出	756,000

診療報酬審査支払特別会計
国民健康保険診療報酬支払勘定

1 資金の範囲

資金の範囲には、現金預金、未収診療報酬、他会計貸付金、未払診療報酬、他会計借入金を含めている。

なお、前期末及び当期末残高は、下記2に記載するとおりである。

2 次期繰越収支差額に含まれる資産及び負債の内訳

(単位：円)

科 目	前期末残高	当期末残高
現金預金	6,090,242	856,740
未収診療報酬	10,050,751,766	9,833,807,514
合計	10,056,842,008	9,834,664,254
未払診療報酬	10,051,040,506	9,832,638,018
合計	10,051,040,506	9,832,638,018
次期繰越収支差額	5,801,502	2,026,236

診療報酬審査支払特別会計
公費負担医療に関する診療報酬支払勘定

1 資金の範囲

資金の範囲には、現金預金、未収診療報酬、他会計貸付金、未払診療報酬、他会計借入金を含めている。

なお、前期末及び当期末残高は、下記2に記載するとおりである。

2 次期繰越収支差額に含まれる資産及び負債の内訳

(単位：円)

科 目	前期末残高	当期末残高
現金預金	348	342
未収診療報酬	264,636,881	277,160,104
合計	264,637,229	277,160,446
未払診療報酬	264,635,930	277,160,099
他会計借入金	1,000	0
合計	264,636,930	277,160,099
次期繰越収支差額	299	347

診療報酬審査支払特別会計
出産育児一時金等に関する支払勘定

1 資金の範囲

資金の範囲には、現金預金、未収診療報酬、他会計貸付金、未払診療報酬、他会計借入金を含めている。

なお、前期末及び当期末残高は、下記2に記載するとおりである。

2 次期繰越収支差額に含まれる資産及び負債の内訳

(単位：円)

科 目	前期末残高	当期末残高
現金預金	2,065,480	3,239,320
未収診療報酬	18,733,914	17,347,390
合計	20,799,394	20,586,710
未払診療報酬	20,799,394	20,586,710
合計	20,799,394	20,586,710
次期繰越収支差額	0	0

診療報酬審査支払特別会計
抗体検査等費用に関する支払勘定

1 資金の範囲

資金の範囲には、現金預金、未収診療報酬、他会計貸付金、未払診療報酬、他会計借入金を含めている。

後期高齢者医療事業関係業務特別会計
業務勘定

1 資金の範囲

資金の範囲には、現金預金、未収金、他会計貸付金、未払金、他会計借入金を含めている。
なお、前期末及び当期末残高は、下記2に記載するとおりである。

2 次期繰越収支差額に含まれる資産及び負債の内訳

(単位：円)

科 目	前期末残高	当期末残高
現金預金	33,577,674	24,536,899
未収金	51,556	211,780
他会計貸付金	904,000	124,000
合計	34,533,230	24,872,679
未払金	29,466,362	24,831,068
合計	29,466,362	24,831,068
次期繰越収支差額	5,066,868	41,611

3 予備費の使用について

予備費 △127,000円 は次のとおり充当使用し、当該科目の予算額に含めて表示している。

科 目	予備費使用額
補助金返還支出	127,000

後期高齢者医療事業関係業務特別会計
後期高齢者医療診療報酬支払勘定

1 資金の範囲

資金の範囲には、現金預金、未収診療報酬、他会計貸付金、未払診療報酬、他会計借入金を含めている。

なお、前期末及び当期末残高は、下記2に記載するとおりである。

2 次期繰越収支差額に含まれる資産及び負債の内訳

(単位：円)

科 目	前期末残高	当期末残高
現金預金	143	1,015
未収診療報酬	21,589,237,144	20,336,712,943
合計	21,589,237,287	20,336,713,958
未払診療報酬	21,588,333,287	20,336,598,958
他会計借入金	904,000	115,000
合計	21,589,237,287	20,336,713,958
次期繰越収支差額	0	0

後期高齢者医療事業関係業務特別会計
公費負担医療に関する診療報酬支払勘定

1 資金の範囲

資金の範囲には、現金預金、未収診療報酬、他会計貸付金、未払診療報酬、他会計借入金を含めている。

なお、前期末及び当期末残高は、下記2に記載するとおりである。

2 次期繰越収支差額に含まれる資産及び負債の内訳

(単位：円)

科 目	前期末残高	当期末残高
現金預金	490	918
未収診療報酬	99,957,433	106,136,981
合計	99,957,923	106,137,899
未払診療報酬	99,957,424	106,128,316
他会計借入金	0	9,000
合計	99,957,424	106,137,316
次期繰越収支差額	499	583

第三者行為損害賠償求償事務共同事業特別会計

1 資金の範囲

資金の範囲には、現金預金、未収診療報酬、未払金、未払診療報酬を含めている。

なお、前期末及び当期末残高は、下記2に記載するとおりである。

2 次期繰越収支差額に含まれる資産及び負債の内訳

(単位：円)

科 目	前期末残高	当期末残高
現金預金	105,085,749	87,685,404
合計	105,085,749	87,685,404
未払診療報酬	105,085,749	87,685,404
合計	105,085,749	87,685,404
次期繰越収支差額	0	0

特定健康診査・特定保健指導等事業特別会計

業務勘定

1 資金の範囲

資金の範囲には、現金預金、未収金、他会計貸付金、未払金、他会計借入金を含めている。

なお、前期末及び当期末残高は、下記2に記載するとおりである。

2 次期繰越収支差額に含まれる資産及び負債の内訳

(単位：円)

科 目	前期末残高	当期末残高
現金預金	16,208,878	17,743,549
未収金	0	3,067,812
他会計貸付金	113,000	171,000
合計	16,321,878	20,982,361
未払金	14,242,028	20,112,227
合計	14,242,028	20,112,227
次期繰越収支差額	2,079,850	870,134

3 予備費の使用について

予備費 △114,000円 は次のとおり充当使用し、当該科目の予算額に含めて表示している。

科 目	予備費使用額
補助金返還支出	114,000

特定健康診査・特定保健指導等事業特別会計

特定健診・特定保健指導等費用支払勘定

1 資金の範囲

資金の範囲には、現金預金、未収診療報酬、他会計貸付金、未払診療報酬、他会計借入金を含めている。

なお、前期末及び当期末残高は、下記2に記載するとおりである。

2 次期繰越収支差額に含まれる資産及び負債の内訳

(単位：円)

科 目	前期末残高	当期末残高
現金預金	943	958
未収診療報酬	31,683,622	33,338,053
合計	31,684,565	33,339,011
未払診療報酬	31,580,565	33,268,011
他会計借入金	104,000	71,000
合計	31,684,565	33,339,011
次期繰越収支差額	0	0

特定健康診査・特定保健指導等事業特別会計

後期高齢者健診等費用支払勘定

1 資金の範囲

資金の範囲には、現金預金、未収診療報酬、他会計貸付金、未払診療報酬、他会計借入金を含めている。

なお、前期末及び当期末残高は、下記2に記載するとおりである。

2 次期繰越収支差額に含まれる資産及び負債の内訳

(単位：円)

科 目	前期末残高	当期末残高
現金預金	243	10,183
未収診療報酬	7,719,813	7,937,080
合計	7,720,056	7,947,263
未払診療報酬	7,711,056	7,847,263
他会計借入金	9,000	100,000
合計	7,720,056	7,947,263
次期繰越収支差額	0	0

介護保険事業関係業務特別会計

業務勘定

1 資金の範囲

資金の範囲には、現金預金、未収金、未収診療報酬、他会計貸付金、未払金、未払診療報酬、他会計借入金を含めている。

なお、前期末及び当期末残高は、下記2に記載するとおりである。

2 次期繰越収支差額に含まれる資産及び負債の内訳

(単位：円)

科 目	前期末残高	当期末残高
現金預金	47,934,143	38,939,785
未収金	1,629,892	1,752,002
未収診療報酬	6,177,146	6,663,135
他会計貸付金	0	50,000
合計	55,741,181	47,404,922
未払金	39,617,204	28,363,715
未払診療報酬	6,177,146	10,453,413
合計	45,794,350	38,817,128
次期繰越収支差額	9,946,831	8,587,794

3 予備費の使用について

予備費 △165,000円 は次のとおり充当使用し、当該科目の予算額を含めて表示している。

科 目	予備費使用額
補助金返還支出	165,000

介護保険事業関係業務特別会計

介護給付費等支払勘定

1 資金の範囲

資金の範囲には、現金預金、未収診療報酬、他会計貸付金、未払診療報酬、他会計借入金を含めている。

なお、前期末及び当期末残高は、下記2に記載するとおりである。

2 次期繰越収支差額に含まれる資産及び負債の内訳

(単位：円)

科 目	前期末残高	当期末残高
現金預金	0	820
未収診療報酬	12,879,944,597	12,780,825,711
合計	12,879,944,597	12,780,826,531
未払診療報酬	12,879,944,597	12,780,776,531
他会計借入金	0	50,000
合計	12,879,944,597	12,780,826,531
次期繰越収支差額	0	0

介護保険事業関係業務特別会計

公費負担医療に関する報酬等支払勘定

1 資金の範囲

資金の範囲には、現金預金、未収診療報酬、他会計貸付金、未払診療報酬、他会計借入金を含めている。

なお、前期末及び当期末残高は、下記2に記載するとおりである。

2 次期繰越収支差額に含まれる資産及び負債の内訳

(単位：円)

科 目	前期末残高	当期末残高
未収診療報酬	101,613,965	100,939,865
合計	101,613,965	100,939,865
未払診療報酬	101,613,965	100,939,865
合計	101,613,965	100,939,865
次期繰越収支差額	0	0

障害者総合支援法関係業務等特別会計

業務勘定

1 資金の範囲

資金の範囲には、現金預金、未収金、未収診療報酬、他会計貸付金、未払金、未払診療報酬、他会計借入金を含めている。

なお、前期末及び当期末残高は、下記2に記載するとおりである。

2 次期繰越収支差額に含まれる資産及び負債の内訳

(単位：円)

科 目	前期末残高	当期末残高
現金預金	20,354,866	13,810,038
未収金	5,754,420	6,331,200
未収診療報酬	0	336,180
合計	26,109,286	20,477,418
未払金	21,247,583	15,801,527
未払診療報酬	0	2,550,600
合計	21,247,583	18,352,127
次期繰越収支差額	4,861,703	2,125,291

3 予備費の使用について

予備費 △27,000円 は次のとおり充当使用し、当該科目の予算額に含めて表示している。

科 目	予備費使用額
負担金支出	27,000

障害者総合支援法関係業務等特別会計

障害介護給付費支払勘定

1 資金の範囲

資金の範囲には、現金預金、未収診療報酬、他会計貸付金、未払診療報酬、他会計借入金を含めている。

なお、前期末及び当期末残高は、下記2に記載するとおりである。

2 次期繰越収支差額に含まれる資産及び負債の内訳

(単位：円)

科 目	前期末残高	当期末残高
未収診療報酬	3,486,900,407	3,570,850,549
合計	3,486,900,407	3,570,850,549
未払診療報酬	3,486,900,407	3,570,850,549
合計	3,486,900,407	3,570,850,549
次期繰越収支差額	0	0

障害者総合支援法関係業務等特別会計
障害児給付費支払勘定

1 資金の範囲

資金の範囲には、現金預金、未収診療報酬、他会計貸付金、未払診療報酬、他会計借入金を含めている。

なお、前期末及び当期末残高は、下記2に記載するとおりである。

2 次期繰越収支差額に含まれる資産及び負債の内訳

(単位：円)

科 目	前期末残高	当期末残高
未収診療報酬	926,305,000	1,081,359,696
合計	926,305,000	1,081,359,696
未払診療報酬	926,305,000	1,081,359,696
合計	926,305,000	1,081,359,696
次期繰越収支差額	0	0